



平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成19年8月17日

上場会社名 株式会社共成レンテム

上場取引所 東証第二部

コード番号 9680

URL <http://www.kyosei-rentemu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒川 和雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 高島 正

TEL (0155) 33-1380

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の業績（平成19年4月1日～平成19年6月30日）

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	2,839	16.1	△590	—	△599	—	△610	—
19年3月期第1四半期	2,445	2.0	△718	—	△724	—	△742	—
19年3月期	15,689		669		605		305	

	1株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	△77	16	—	
19年3月期第1四半期	△92	93	—	
19年3月期	38	34	—	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第1四半期	25,065		10,599		42.3		1,340	29
19年3月期第1四半期	23,873		10,441		43.7		1,308	98
19年3月期	26,076		11,376		43.6		1,436	71

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	32		△420		1,044		5,801	
19年3月期第1四半期	81		△434		△376		4,459	
19年3月期	2,293		△1,581		△755		5,144	

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第1四半期末
	円 銭
19年3月期第1四半期	—
20年3月期第1四半期	—

3. 平成20年3月期の業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	7,100	3.2	△200	—	△230	—	△180	—	△22	61
通期	15,900	1.3	800	19.5	700	15.6	320	4.9	40	20

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日時点において入手可能な情報に基づいて作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の売上高は2,839百万円となり、前第一四半期に比べ394百万円増加し、増加率も16.1%とともに伸張いたしました。それに伴い経常利益につきましても、前第1四半期に比べ125百万円改善させることができ、△599百万円となりました。

これは公共工事の減少傾向に依然として歯止めはかからないものの、建設機械のレンタル依存度の上昇という追い風を着実に受け止め、新規開拓と占有率アップを目指した営業展開が奏功したことに加え株式会社アクティオとのシナジー効果により賃貸料収入及び商品販売が増加したものであります。

なお、当社総売上高の約94%を占める建機レンタル部門の売上は、7月から12月に集中するという地理的要因、季節的特性により、当社の経営成績は概ねこの時期に通期目標を達成するのが通例となっております。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、25,065百万円となり、前第1四半期に比べ1,191百万円の増加となりました。その主な要因は、長期金利の上昇判断から資金調達時期を早めたことによる現金及び預金の一時的な増加1,352百万円によるものであります。

なお、純資産は前第1四半期に比べ158百万円増加し10,599百万円となり、自己資本比率は42.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前第1四半期に比べ1,341百万円増加し5,801百万円となりました。なお、各項目の増減は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は前第1四半期に比べ49百万円減少して32百万円となりました。営業収入は売上高の増加及び与信管理の徹底により250百万円増加しましたが、原材料又は商品の仕入支出で賃貸用資産の導入にファイナンス・リースを活用したことによる賃借料の支払増加等で273百万円支出が増加しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は前第1四半期に比べ13百万円減少して420百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果調達した資金は前第1四半期に比べ1,421百万円増加し1,044百万円となりました。これは長期金利の上昇判断から金利負担を軽減させるため借入時期を早めたものであります。なお、前期の資金調達は第2四半期に実施しております。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成19年5月14日発表の中間期及び、通期の業績予想に変更はありません。

添付資料

1. (要約) 四半期貸借対照表
2. (要約) 四半期損益計算書
3. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ① たな卸資産の計上基準
実地たな卸しは行わず、帳簿たな卸し残高によっております。
- ② 法人税の計上基準
法定実効税率をベースとした年間予想税率によっております。
- ③ 退職給与引当金繰入額計上基準
当事業年度の合理的な繰入限度額を期間按分する方法によっております。
- ④ その他
影響額が僅少なものについては、一部簡便な手続きを用いております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

当事業年度より法人税法の改正により、平成19年4月1日以降取得する有形固定資産につきましては、改正法人税法に規定する減価償却費を計上しており、これに伴う損益の影響は軽微であります。

また、前事業年度末に残存簿価が取得価額の5%に到達している有形固定資産については、5年間にわたる均等償却を当期より実施しており、これに伴う当第1四半期の営業利益、経常利益及び当期純利益はそれぞれ約26百万円減少しております。

5. 四半期財務諸表

(1) (要約) 第1四半期貸借対照表

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当第1四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減		(参考) 平成19年3月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	4,592,716	5,944,741	1,352,024		5,287,464
受取手形	1,292,990	1,484,772	191,781		2,724,065
売掛金	1,693,222	1,727,321	34,099		1,927,294
たな卸資産	190,525	232,216	41,691		237,760
その他	273,248	333,789	60,541		215,840
流動資産合計	8,042,703	9,722,842	1,680,139	20.9	10,392,425
II 固定資産					
有形固定資産	14,101,365	13,801,226	△300,139		
賃貸用資産	6,801,446	6,638,574	△162,871		6,832,350
自社用資産	7,299,918	7,162,651	△137,267		7,207,496
無形固定資産	458,773	395,543	△63,230		407,862
投資その他の資産	1,271,124	1,146,235	△124,888		1,236,423
固定資産合計	15,831,263	15,343,005	△488,258	△3.1	15,684,133
資産合計	23,873,966	25,065,847	1,191,880	5.0	26,076,558
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形	1,896,471	2,291,510	395,039		3,282,047
設備支払手形	624,212	521,009	△103,203		530,567
買掛金	648,396	614,553	△33,842		607,019
短期借入金	300,000	300,000	0		0
1年以内返済予定の 長期借入金	2,133,592	2,167,154	33,562		2,073,832
未払金	1,094,667	1,191,492	96,824		780,724
その他	591,560	640,998	49,438		634,847
流動負債合計	7,288,899	7,726,718	437,818	6.0	7,909,038

株式会社共成レンテム(9680) 平成20年3月期第1四半期財務・業績の概況（非連結）

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当第1四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減		(参考) 平成19年3月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
II 固定負債					
長期借入金	2,993,450	3,846,886	853,436		3,186,626
長期設備支払手形	763,430	690,203	△73,227		780,920
長期未払金	2,116,281	1,894,420	△221,861		2,530,137
退職給付引当金	116,937	150,702	33,764		139,679
役員退職慰労引当金	142,553	152,793	10,239		149,820
その他	10,500	4,200	△6,300		4,200
固定負債合計	6,143,154	6,739,205	596,051	9.7	6,791,383
負債合計	13,432,053	14,465,923	1,033,870	7.7	14,700,422
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	3,013,011	3,013,011	0		3,013,011
資本剰余金	2,367,594	2,367,594	0		2,367,594
利益剰余金	4,934,283	5,212,474	278,191		5,981,566
自己株式	△102,529	△157,913	△55,384		△150,792
株主資本合計	10,212,359	10,435,165	222,806	2.2	11,211,378
II 評価・換算差額等					
その他有価証券差額金	229,553	164,757	△64,795		164,757
評価・換算差額等合計	229,553	164,757	△64,795	△28.2	164,757
純資産合計	10,441,913	10,599,923	158,010	1.5	11,376,136
負債純資産合計	23,873,966	25,065,847	1,191,880	5.0	26,076,558

(注) 千円未満は切捨表示しております。

(2) (要約) 第1四半期損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当第1四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減		(参考) 平成19年3月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
I 売上高	2,445,208	2,839,750	394,541	16.1	15,689,469
II 売上原価	2,426,882	2,689,815	262,932	10.8	11,849,858
売上総利益	18,325	149,935	131,609	718.2	3,839,611
III 販売費及び一般管理費	736,847	740,425	3,577	0.5	3,170,349
営業利益	△718,521	△590,489	128,032	17.8	669,261
IV 営業外収益	41,712	23,873	△17,839	△42.8	127,224
受取利息配当金	2,153	4,032	1,878		6,593
その他の営業外収益	39,558	19,840	△19,718		120,631
V 営業外費用	47,764	32,419	△15,345	△32.1	190,988
支払利息	31,893	31,506	△386		135,042
その他の営業外費用	15,871	912	△14,958		55,946
経常利益	△724,573	△599,035	125,537	17.3	605,497
VI 特別利益	—	—	—	—	128,671
VII 特別損失	—	126	126	—	67,634
税引前四半期(当期) 純利益	△724,573	△599,162	125,411	17.3	666,534
法人税、住民税及び事 業税	17,533	11,565	△5,968	△34.0	292,000
法人税等調整額	—	—	—	—	69,359
四半期(当期)純利益	△742,107	△610,727	131,380	17.7	305,175

(注) 千円未満は切捨表示しております。

(3) (要約) 第1四半期キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当第1四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 平成19年3月期
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
営業収入	3,993,766	4,244,531	15,444,670
原材料又は商品の仕入支出	△2,649,221	△2,922,232	△8,478,823
人件費支出	△642,983	△597,935	△2,739,991
その他の営業支出	△303,312	△389,475	△1,486,314
小計	398,250	334,887	2,739,540
利息及び配当金の受取額	2,142	3,914	15,404
利息の支払額	△31,109	△34,090	△132,331
法人税等の支払額	△287,507	△272,491	△329,078
営業活動によるキャッシュ・フロー	81,774	32,220	2,293,534
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△414,646	△425,262	△1,698,273
投資有価証券の売却による収入	—	—	139,198
貸付による支出	△4,750	△4,673	△11,625
貸付金の回収による収入	6,545	2,414	14,064
その他	△21,249	6,825	△25,051
投資活動によるキャッシュ・フロー	△434,100	△420,696	△1,581,687
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入による収入	300,000	300,000	300,000
長期借入による収入	—	1,330,000	2,000,000
短期借入金の返済による支出	—	—	△300,000
長期借入金の返済による支出	△664,948	△576,418	△2,531,532
自己株式の取得による支出	△9,969	△7,121	△58,233
配当金の支払額	△1,864	△1,778	△165,474
財務活動によるキャッシュ・フロー	△376,782	1,044,682	△755,239
IV 現金及び現金同等物の増減額	△729,108	656,207	△43,392
V 現金及び現金同等物の期首残高	5,188,204	5,144,812	5,188,204
VI 現金及び現金同等物の期末残高	4,459,095	5,801,019	5,144,812

(注) 千円未満は切捨表示しております。